

③ 農業きょうどう組合のおじさんの話

大越町の農業の様子をみると、だんだんと農業をやる人が少なくなっています。昭和55年の年はれい害で、米や野菜はひがいをうけました。平成元年には、たばこをつくる人がきゅうにへってきました。そのわけは、たばこのしゅるいかわり、農業をしているお年よりにふたんがかかるようになったからです。たばこにかわって、野菜をつくる人がふえてきました。

